

なみき

理念

愛をもって誠を尽くす

- 1.相手の立場・心情を尊重し、最善の方法を継続して提供する。
- 2.自らの行動に責任を持ち、職務心得に則り絶えず評価・反省を怠らない。



反射、ベッドサイドの(神経学的)診療の大切さ

副院長 浅野 康彦



平成26年11月に第32回日本神経治療学会総会が東京で開催され、それに参加しました。今回は『「神経症候学」・「脳科学」から、未来の「神経治療学」へ』というテーマで企画され、初日最初に拝聴したシンポジウムではとても興味あるものでした。そのテーマは『「神経症候学」は「神経診断学」の魂である』で、神経内科の基礎を築きあげた先人達の歴史的な業績に関する講演でした。

神経内科では反射の検査はとても重要で、例えばハンマー（打鍵器）で膝小僧をたたく場面を見たり、体験された方がおられると思いますが、巷では脚気の検査とよく言われています。確かに栄養状態が悪くなかった1960年代まではビタミンB₁の欠乏によって末梢神経が障害され、この反射が低下・消失することが重要な診断根拠であったためですが、現在では脚気はあまりお目にかかりません。ハンマーで叩いて反射が亢進していれば、病変は中枢神経（脳、脊髄）にあり、低下・消失していれば末梢神経や筋肉の病気で、左右差があれば、中枢病変なら反対側、末梢病変なら同側の病変です。また病的反射とよばれる健常者には見られない反射が種々ありますが、この中でもバビンスキー反射と呼ばれる足の裏を尖ったもので踵から趾先にむけてゆっくりこすると、足の親指が足の甲（足背）の方にゆっくり曲がり（拇趾現象）、他の4本の指は扇のように開く（開扇現象）という反射は、中枢神経系のうち錐体路（自分の意思で筋肉を動かすための神経路）の障害や、運動神経が未発達な乳幼児でもしばしばみられることが知られ、ヒステリーによる運動障害との鑑別に重要です。

名古屋大学名誉教授、先の愛知医科大学学長で並木病院の顧問を務めて頂いている祖父江逸郎先生は月2回ほど病院に来られ、入院患者さんを診察されますが、このような反射を始め、ベットサイドでの診療の結果から患者さんの病状を洞察し、知識に照らし合わせて診断される過程は見事です。

つい最近、新聞に筋ジストロフィーを引き起こす原因となる遺伝子を患者さんから作った人工多能性幹細胞（iPS細胞）を使って修復し、そこから正常な筋肉の細胞を作製することに京都大学iPS細胞研究所のグループが成功したとの記事が掲載されていました。

多くの難病の原因が究明され、診断技術、治療法が一日も早く確立することを願ってやみませんが、その基本となるのはやはり正確なベットサイドの検査所見なのです。

並木病院は地域の発展を応援しています。

トピックス



■訪問リハビリテーションを開設しました。

メディコ平針 事務長 服 部 剛

毎日寒い日が続きますが、皆様お元気でお過ごしのことと思います。

この寒さの中、自宅で療養中の方は、運動不足になりがちで筋肉も増々硬くなり動きにくくなっていませんか？並木会では、いつまでも自宅で過ごして頂くようにリハビリスタッフがご自宅へ伺って、リハビリ訓練を行う「訪問リハビリテーション」を行っています。また、現在、病院や施設に入所中の方も自宅へ帰られてからのサポートをし、自宅での生活を長く続けられるように支援させて頂く「訪問リハビリテーション」です。

寒い寒いと言ううちに暖かい春の足音も、もうすぐそこに聞こえています。さあ、一緒に体を動かしてみませんか。お声かかるのをスタッフ一同お待ちしております。



訪問リハビリって…

ご自宅にリハビリスタッフが伺い、実際の生活場面で実践的なリハビリプログラムを提供します。

例えば

- ① 起き上がり動作
- ② 入浴動作
- ③ 自宅内の移動
- ④ 階段昇降
など

自宅での生活場面で転倒リスクや介助量を軽減できるようにご本人ご家族と相談しプランを作成します。リハビリを通じて生活の幅を広げ、笑顔で楽しく充実した在宅生活を応援します。



利用日及び利用時間

月曜日から金曜日（祝日もご利用頂けます） 午前9時30分～午後4時30分



利用するには…

- * 介護保険による要介護認定を受けていること。
- * 担当のケアマネージャーさんに利用希望をお伝え下さい。
（ケアプランに入れて頂ければ利用できます）
- * 担当のケアマネージャーさんがいないようであれば、当法人でご案内できます。
- * メディコ平針に直接、ご相談頂いても大丈夫です（052-802-0023）

並木病院 部門紹介



■リハビリテーション科

科長 鈴木 研

当院のリハビリテーション科は
現在、理学療法士12名、作業
療法士4名、言語聴覚士8名、
マッサージ師1名で構成され
ております。



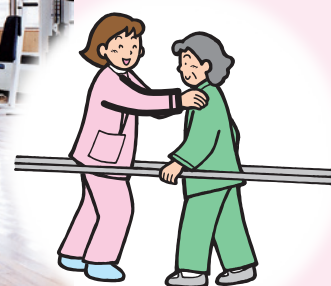
リハビリテーション科がこれまで継続的にすすめてきた取り組みの一つとして、2階から5階の各病棟に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を配置していることが挙げられます。この取り組みは当初の予想以上に患者さんには有意義で、スタッフにとっては効率的な運営につながっていると実感しています。そのほか、毎朝各病棟で行われる“朝の申し送り”、毎週開催される各病棟での“合同カンファランス”へ参加し、日々情報の共有、更新、発信、提案にも努めております。

医師をはじめ他部門からの協力も得られている環境の下、リハビリテーション科のスタッフは各職種の専門性を活かして、療養病棟へ入院をされている患者さんの日常生活をより個別的、具体的に捉えていくことを求められますので、今後も離床の促進、褥瘡や関節拘縮の予防と改善、食事面の評価、さらには在宅復帰に向けた支援など積極的な介入をすすめて行きます。

また、リハビリテーションセンターは『夏祭り』や『クリスマス会』といった病院行事の会場にもなります。一度、お立ち寄り下さい。



作業療法で患者さんが取り組まれる作品づくりは完成度が高いです(当院2階リハビリテーションセンターにも展示をさせていただいております)。



外来診療

H26.12.1時点。変更する場合もありますので、お問い合わせください。

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:00	I	内科	内科	内科	内科	内科	内科
		循環器科	神経内科	神経内科	消化器科	神経内科	
	II				循環器科		
	III						
	検査	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	胃カメラ	
		腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	腹部エコー	
		心エコー			心エコー		
午後 13:00 ～ 17:00	I	内科	内科	内科	内科	内科	
		神経内科	呼吸器科	消化器科	神経内科		
	II		皮膚科				
		人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析	人工透析

介護職員初任者研修開校

並木会では週1回/土コース・週2回/火金コースで介護職員初任者研修を開校しております。
詳しい日程等については随時お問い合わせください。

受講料64,800円 定員20名

担当 永井・加藤 TEL 052-848-2000

厚生労働省教育訓練給付制度対象講座



職員募集

24時間保育施設あり

■看護師、介護職員

(担当 看護部 荻田)

■作業療法士

(担当 リハビリテーション科 鈴木)



高血圧予防

減塩に取り組むには、まず自分が日頃どのくらい塩分をとっているかを知ることが第一歩。
「塩分チェック表」を活用して、塩分摂取の傾向を知っておきましょう。

塩分チェック表

各項目をチェックして、合計点を出してください。

塩分チェック表		3点	2点	1点	0点		3点	2点	1点	0点	
食品を食べる頻度	みそ汁、スープなど	1日2杯以上	1日1杯くらい	2〜3回/週	あまり食べない	しょうゆやソースなどをかける頻度は?	よくかける(ほぼ毎日)	毎日1回はかける	時々かける	ほとんどかけない	
	漬物、梅干しなど	1日2回以上	1日1回くらい	2〜3回/週	あまり食べない	うどん、ラーメンなどの汁を飲みますか?	全て飲む	半分くらい飲む	少し飲む	ほとんど飲まない	
	ちくわ、かまぼこなどの練り製品		よく食べる	2〜3回/週	あまり食べない	昼食で外食やコンビニ弁当などを利用しますか?	ほぼ毎日	3回/週くらい	1回/週くらい	利用しない	
	あじの開き、みりん干し、塩鮭など		よく食べる	2〜3回/週	あまり食べない	夕食で外食やお惣菜などを利用しますか?	ほぼ毎日	3回/週くらい	1回/週くらい	利用しない	
	ハムやソーセージ		よく食べる	2〜3回/週	あまり食べない	家庭の味付けは外食と比べていかがですか?	濃い	同じ		薄い	
	うどん、ラーメンなどの麺類	ほぼ毎日	2〜3回/週	1回/週以下	食べない	食事の量は多いと思いますか?	人より多め		普通	人より少なめ	
	せんべい、おかき、ポテトチップスなど		よく食べる	2〜3回/週	あまり食べない						
							合 計			点	
合計点	塩分摂取量					合計点	塩分摂取量				
0〜8	少なめ。引き続き減塩を行いましょう。					14〜19	多め。食生活での減塩を工夫しましょう。				
9〜13	平均的。日頃からもう少し減塩を意識しましょう。					20以上	かなり多い。食生活を基本的に見直しましょう。				

アクセス



■交通のご案内

●公共交通機関でお越しの場合
地下鉄鶴舞線、平針駅または赤池駅より徒歩10分



医療法人 並木会

並木病院

TEL(052)848-2000 FAX(052)848-2020

〒468-0013 名古屋市天白区荒池二丁目1101番地

- ケアプランセンター平針なみき TEL (052) 848-2067
- ヘルパーステーション平針なみき
- 並木クリニック TEL (052) 691-2000
- グループホームほっと館なみき TEL (052) 691-2515

介護老人保健施設

- メディコ阿久比 TEL (0569) 48-1156
- メディコ春日井 TEL (0568) 88-6000
- メディコ守山 TEL (052) 736-5585
- メディコ平針 TEL (052) 802-0023

特別養護老人ホームもありますのでご相談ください。

ホームページ: <http://www.namiki.or.jp/>



GREEN PRINTING AFFILIATE
P-B10058
この印刷物は、環境に配慮した
素材と工場で製造されています。



PRINTED WITH
SOY INK
環境に配慮して大豆油インキを使用
しています。